**事例研究シート－２**在宅　様式５

学籍番号：　　　　　　氏名：

|  |  |
| --- | --- |
| **健康状態**現病歴　・既往歴医療処置・服薬（医師の指示内容） | ＊療養者の疾患名、現病歴、既往歴ｍ合併症などを記載。病気の経過や状態についても詳しく記載すると本人の健康状態を詳しく理解することができる。＊予測される症状や障害など病態の関連を整理する。 |
| **身体構造・心身機能** | ＊身長・体重、手足の動き、手足の関節の構造、関節可動域や筋力、心肺機能、皮膚の状態、視覚・聴覚、認知機能、精神面など |
| **活動**ADL（日常生活動作）IADL（手段的日常生活動作）項目ごとに記述 | ＊ADL：食事、起居動作、清潔、入浴、洗面、口腔ケア、更衣、トイレ動作、移動など＊IADL：電話の使用、買い物、料理、運転、掃除、財産管理など |
| **参加/役割遂行**家族、社会における役割と遂行度や内容 | ＊家庭内の家事の役割の他、地域行事の参加、地域のサークル活動、趣味・スポーツ、ボランティアの参加など |
| **個人因子**年代や性別における発達課題、価値観（大事にしてきたもの）、現在のライフスタイルなど | ＊年齢、性別、BMI、学歴、職歴、職位、モチベーションや情緒、趣味（大卒、専業主婦、会社員、５年前から管理職、疾患の受容あり、自宅復帰への意欲強い、頑張り屋、勤勉など） |
| **環境因子**住居地域、住居、福祉用具、家族(ニーズ)、友人、制度、各種サービス（家族の介護力など） | ＊物的・地域的環境：居住地域、住居、地域環境（スーパー立地、最寄り駅、道路など）福祉用具など＊人的環境：家族、友人、近隣住民との関係、職場同僚などとの交流など＊社会制度的環境：社会制度的環境、制度、法令、各種サービスなど |

|  |  |
| --- | --- |
| 医療ニーズアセスメント結果から医療的ケアの必要性を取り出す | 生活ニーズアセスメント結果から生活支援の必要性を取り出す |
|  |  |

利用者の望む生活(要望・意向)

家族の望む生活　(要望・意向)

【地域包括ケアシステムにおける社会資源に対するアセスメント】（追加部分は二重下線を引く）

|  |  |
| --- | --- |
| **自助** | **互助** |
| **共助** | **公助** |

【利用している公的・非公的サービス】

〈現行のサービス内容〉

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
| 早朝 |  |  |  |  |  |  |  |
| 午前 |  |  |  |  |  |  |  |
| 午後 |  |  |  |  |  |  |  |
| 夜間 |  |  |  |  |  |  |  |
| 月間での利用サービス |

〈検討した結果変更したサービス内容〉

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
| 早朝 |  |  |  |  |  |  |  |
| 午前 |  |  |  |  |  |  |  |
| 午後 |  |  |  |  |  |  |  |
| 夜間 |  |  |  |  |  |  |  |
| 月間での利用サービス |